

## 企画提案書（事業の企画・運営について）

## 1 活動プログラムについて

- (1) 本事業の目的に沿い、受講者のニーズを捉えた活動プログラムを提案してください。
- (2) 受講者の年齢や障害の程度を問わず、誰もが楽しんで活動に参加するための具体的な方策を記載してください。加えて、活動プログラムのマンネリ化を防ぐための具体的な取組を記載してください。

## 2 本事業における支援者（講師、看護師及びボランティア）の確保、活動時の人員配置、連携体制について、具体的に記載してください。

※上記項目（1（1）、（2）、2）ごとに記載してください。

## 1

(1) いちよう学級が、受講者にとって楽しいだけでなく、気付きや学びのある場となるようなプログラムを実施していきます。活動を通して社会参加することで、公共のマナーや生活力を身につけていくきっかけとします。また、様々な価値観を持つ仲間と出会うことで自分を見つめ直したり、人間関係を構築していくプロセスを体験したりする場にもなります。併せて、アンケートなどで受講者や保護者が期待しているプログラムや願いなどを吸い上げ、受講者にとって自己実現の場となるような工夫もします。

(2) 受講者の年齢や体力に併せて、A・B それぞれのグループで内容の差別化を図ります。全体でのプログラムの際にも理解度に応じて個々へのサポートができるように支援者を配置します。また、本法人の持つ経験値と広い事業展開を活かして、いちよう学級の目的に沿いつつ新鮮味のあるプログラムを提供します。新しい物事に挑戦するには、受講者のいちよう学級に対する信頼感と安心感が重要となります。そのために支援者と受講者との関係作りに重きを置きながら、受講者の興味関心がある事柄を吸い上げ、挑戦への土台作りも並行して行います。

## 【新しいプログラム案】

- ① 着衣水泳(水の安全講習)：水泳指導スタッフ
- ② テーブルマナー体験（レストランでの昼食）：国際ホテル専門学校スタッフ
- ③ 英会話体験、異文化体験：語学教育スタッフ
- ④ スキー教室：野外教育・ユーススタッフ、他団体との協働
- ⑤ 本法人(グループ含む)が運営するキャンプ場や研修施設を利用したアクティビティや自然体験
  - ・ 山中湖センター（山梨県）：火付け、カヌー、ハイキング、近隣施設の観光等
  - ・ 高尾の森わくわくビレッジ（東京都）：火付け、陶芸、高尾山登山等
  - ・ 東山荘（静岡県）：富士山ハイキング、そりあそび等

**【支援者の確保】**

様式6で述べた通り、仕様書で求められている人員を配置します。受講者との継続した関係作りのためにも、支援者には年度初めに年間スケジュールが決まり次第すみやかに案内をして協力を依頼します。その結果、支援者の都合がつかず予定通りの人員に満たない日程がある場合にも新たな支援者を募集する等、十分に余裕を持って体制を整えます。

また、より高い安全性を維持するため、余裕を持った人員数を確保するように努めます。特に看護師については、可能な限り仕様書で求められているよりも多く配置できるようにします。

**【活動時の人員配置】**

活動内容によって、小人数にグループ分けをする場合には、支援者の経験値が偏らないように配置します。いちよう学級に初めて参加をするまたは経験の浅い支援者は、経験豊かでグループの核となり得る支援者とグループを組み、活動内で実践的に学びや気づきを得られるような体制をとります。また、性別や性格などを含めた受講者と支援者の相性にも配慮します。

**【連携体制】**

運営の基本方針を職員から丁寧に説明し、本法人の運営責任の下での支援・ボランティアとなる意識を持ち、活動に対する理解を深めていただけるように働きかけます。職員と支援者との連携は、活動の円滑な実施において欠かせない要素ですので、プログラムの準備段階で、講師・看護師・ボランティアの方々との話し合いを十分に行い、良いチームワークの構築に努めます。緊密なコミュニケーションを図ることにより、支援者一人ひとりの特性を理解し、個々の能力が発揮できる体制を作ります。

※ 印刷はA4サイズとしてください（2ページまで可。片面印刷）。

※ 文字のサイズは原則11ポイント以上とします。